第 15 講 【近代編】アメリカの発展とヨーロッパの再編
PART5 アメリカの拡大と南北戦争

Chapter 1　初期のアメリカ大統領と領土の拡大

目標
アメリカで木綿産業が発達した契機について学ぼう。
アメリカがカリフォルニアを獲得した経緯を知ろう。

1 初期のアメリカ大統領

①初代〔　　　　　　　　　　〕
　1789 年　初代大統領に就任，新政府が発足
　　　　　※ヨーロッパに対して中立を宣言，国家の安定化に努める。
②第３代〔　　　　　　　　　　　　〕
　反連邦派。南部農民の支持を受け，ジェファソン民主主義が進む
③第４代マディソン
　1812 年　イギリスが海上封鎖で通商を妨害したため，
　　　　　〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕（米英戦争）が勃発
　　　　　→工業製品の輸入が途絶えた結果，国内の木綿産業が発展
④第５代〔　　　　　　　　〕
　1823 年　〔　　　　　　　　　　　　　　〕（モンロー主義）を表明
　　　　　※アメリカ大陸とヨーロッパ諸国の相互不干渉を唱える。以降，アメリカ外交の基本方針。
⑤第７代〔　　　　　　　　　　〕（西部出身の初の大統領）
　A　民主主義的改革「**ジャクソニアン＝デモクラシー**」を実行
　　→南部を基盤とするジャクソン支持者が〔　　　　　　　〕を結成。北部の商工業者を基盤とする反対派がホイッグ党（のちの〔　　　　　　　〕）を結成
　B　1830 年に〔　　　　　　　　　　　　　　　　〕を制定
　　※**インディオ**から土地を奪い，ミシシッピ川以西への移住を強制。
　　　移住させられた先住民に**保留地**（荒れ地）を与える。
　　→チェロキー族は「**涙の旅路**」と呼ばれた移住の途上，約 4000 人の死者を出す

2 アメリカの領土拡大

1776 年　イギリスの **13 植民地**が独立宣言

1783 年　**パリ条約**でアメリカ合衆国の独立が承認される

※イギリスから**ミシシッピ川以東のルイジアナ**を取得。

1803 年　フランスから**ミシシッピ川以西のルイジアナ**を購入。国土が倍増する

1819 年　スペインから〔　　　　　　　〕を購入

1840 年代　〔　　　　　　　〕を行う

※西部への領土拡張は神から託された「**明白な天命**」として西部開拓を推進。

→**フロンティア**（開拓地と未開拓地の境界）が西へ移動

1845 年　メキシコから独立を宣言していた〔　　　　　　　〕を併合

→これを機に翌年〔　　　　　　　　　　　　　　　〕が勃発

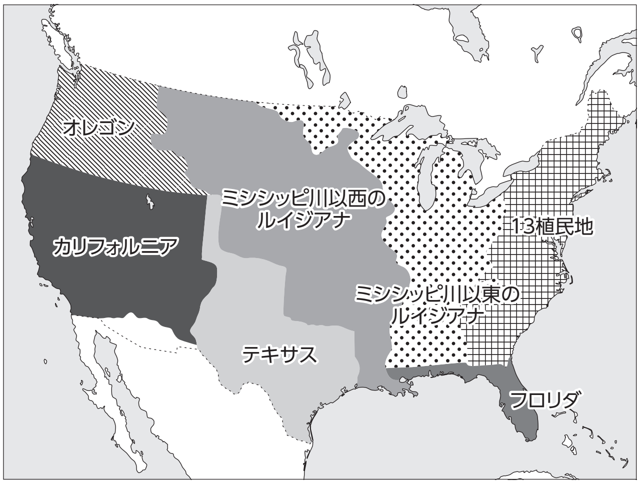
1846 年　イギリスから**オレゴン**を獲得

1848 年　**メキシコ**に勝利して〔　　　　　　　　　　　　〕などを獲得

1848 年　**カリフォルニア**で金鉱発見

※全世界から移民が殺到して〔　　　　　　　　　　　　〕がおこる。

1867 年　ロシアから**アラスカ**を購入



アメリカの領土拡大

まとめ

米英戦争の勃発でイギリスからの商品流入が止まり，その結果国内の木綿産業が発展し経済的な自立に繋がった。

テキサス問題に関わるアメリカ = メキシコ戦争に勝利し，カリフォルニアの割譲を受けた。

Chapter 2　南北戦争とアメリカの発展

目標
アメリカの北部と南部の対立構造を理解しよう。
南北戦争の結果，アメリカがどのように発展していったのかを学ぼう。

1　アメリカの南北対立

①南北対立の構造

A　北部…商工業が発達。人道的立場から奴隷制に反対。〔　　　　　　　　〕を支持。
中央政府の権力を維持しようとする連邦主義

B　南部…**奴隷制プランテーション**で綿花を栽培。奴隷制の存続と〔　　　　　　　　〕を支持。州の自治制を重視する〔　　　　　　　　〕

②奴隷制を巡る南北の対立

1820年　〔　　　　　　　　〕が結ばれ，南北の妥協が成立
※北緯36度30分以北には**奴隷州**（奴隷制を認める）をつくらないとする

1852年　女性作家〔　　　　　〕が奴隷制を批判した『**アンクル = トムの小屋**』を刊行
→奴隷州拡大の可能性により奴隷制反対の機運を盛り上げる

1854年　〔　　　　　　　　　　　　〕を制定
※ミズーリ協定を否定。奴隷州になるか否かを住民投票で決定する。
→奴隷制を巡る南北の対立が激化

1854年　北部諸州を基盤として，奴隷制拡大に反対する**共和党**が発足
※南部では，奴隷制を容認する**民主党**が合衆国からの分離を訴える。

2　南北戦争

1860年　大統領選で**共和党**の〔　　　　　　　　〕が当選

1861年　南部諸州が合衆国を離脱。〔　　　　　　　　　　　〕（**南部連合**）を結成
→アメリカ合衆国の分裂

1861年　〔　　　　　　　　〕が勃発
※当初は有能な指揮官が多い南部が優勢で，北軍は苦戦を強いられる。

1862年　リンカンが，〔　　　　　　　　　　　　〕（自営農地法）を制定
※開拓農民に無償で土地を与えることを約束し，西部農民の支持を集める。

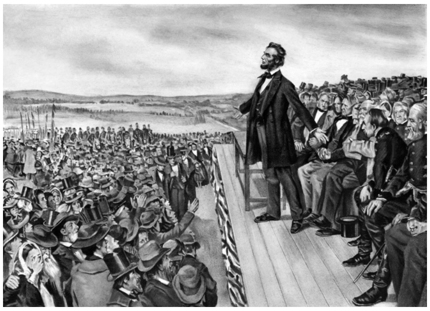
1863年　リンカンが〔　　　　　　　　　　　　〕を公布し，世論を味方につける

1863年　北部が，最大の激戦〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕に勝利

※ゲティスバーグの演説**「人民の，人民による，人民のための政治」**

1865年　北部が，南部の首都リッチモンドを陥落させ，南部が降伏

1865年　憲法修正第13条で〔　　　　　　〕を正式に廃止



リンカンのゲティスバーグの演説

3　アメリカの発展

①奴隷解放後も続く差別

A　元奴隷の多くは〔　　　　　　　　　　　　　　　〕（小作人）として貧しい生活を送る

B　元南軍の兵士らが, 白人の優越を主張する秘密結社**クー＝クラックス＝クラン**（KKK）を組織して，黒人を迫害

C　南部では，学校や鉄道，レストランなどの公共施設での人種隔離制度が拡大

②経済圏の統一

A　南北戦争後，アメリカでは産業革命が進展

B　1869年に〔　　　　　　　　　　　　〕が開通し，東西で経済圏が結びつく

※鉄道建設には，中国やアイルランドからの**移民**が従事。

③アメリカの大国化

A　1886年に〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕（AFL）を結成

※職業別組合の連合組織で，労働条件の改善を目指す。

B　1890年代に〔　　　　　　　　　　　　〕**の消滅**を宣言

C　石炭，石油，鉄鋼など重工業が躍進。**世界最大の工業国**になる

D　19世紀を通して人口が10倍以上に増加

まとめ

商工業中心の北部が保護貿易を主張する一方，農業中心の南部は自由貿易を主張して対立した。

南北戦争の結果，北部を中心として産業革命が進展し，資本主義が発展していった。

第15講 PART5 確認問題

1 第３代大統領ジェファソンが，1803 年にフランスから購入した領土はどこか。

① フロリダ　② ルイジアナ
③ オレゴン　④ カリフォルニア

2 南北アメリカ大陸とヨーロッパ諸国の相互不干渉を表明した第５代大統領はだれか。

① マディソン　② ワシントン
③ モンロー　④ リンカン

3 第７代大統領ジャクソンが，1830 年に制定した法律はどれか。

① カンザス＝ネブラスカ法　② 人身保護法
③ ホームステッド法　④ 先住民強制移住法

4 アメリカがテキサスを併合したことをきっかけにおこった戦争はどれか。

① アメリカ＝メキシコ戦争　② アメリカ＝イギリス戦争
③ フレンチ＝インディアン戦争　④ ジョージ王戦争

5 『アンクル＝トムの小屋』を著して，奴隷制を批判した作家はだれか。

① ストウ　② ルソー
③ スウィフト　④ デフォー

6 奴隷制拡大に反対する人々が1854年に結成した政党はどれか。

① 保守党　② 自由党
③ 共和党　④ 民主党

7 アメリカ合衆国から脱退した南部諸州が，1861年に結成したのはどれか。

① アメリカ労働総同盟　② アメリカ連合国
③ 反連邦派　④ 共和党

8 南北戦争最大の激戦で，北軍が南軍に勝利した1863年の戦いはどれか。

① ヨークタウンの戦い　② レキシントンの戦い
③ レヒフェルトの戦い　④ ゲティスバーグの戦い

第 15 講　PART5　確認問題 解答

1 解答：②　ジェファソンは，フランスから**ルイジアナ**を購入して，農業発展の基礎を築いた。

2 解答：③　**モンロー**は 1823 年，南北アメリカ大陸に対するヨーロッパ諸国の干渉に反対し，アメリカもヨーロッパ諸国に干渉しないことを表明した。

3 解答：④　ジャクソンは 1830 年，先住民にミシシッピ川以西への移住を強制する**先住民強制移住法**を制定した。

4 解答：①　アメリカは 1845 年，メキシコから独立を宣言していたテキサスを併合した。このため翌年，**アメリカ＝メキシコ戦争**がおこった。

5 解答：①　アメリカの女性作家**ストウ**は，1852 年に悲惨な奴隷の生活を描いた『アンクル＝トムの小屋』を刊行した。この本はベストセラーとなり，奴隷制反対の機運を盛り上げた。

6 解答：③　**共和党**は 1854 年，奴隷制拡大に反対する人々が結成した政党である。

7 解答：②　合衆国から脱退した南部諸州は 1861 年，**アメリカ連合国**を結成した。

8 解答：④　1863 年，**ゲティスバーグ**で南北戦争最大の激戦が行われた。その戦没者追悼式の演説でリンカンが訴えた「人民の，人民による，人民のための政治」は有名である。